

AI の性格と適用性について

3 年〇組〇番 〇〇〇〇

3 年〇組〇番 〇〇〇〇

【序論】

<AI の現状と問題>

近年、AI の増加は止まらない。昔から Siri や Google アシスタント、最近ではチャット GPT や NovelAI が使われている。その他にもロボットとして、ペッパー君や ASIMO 等コミュニケーションや産業に使われている AI もある。

しかし、同時に AI による問題点が数多く存在している。最近では、AI イラストの生成によって画家やイラストレーターの仕事が減っていたり、ChatGPT を使った作文がコンクールで入賞したり、人間の創造物の重要性がなくなっている。

そこで、私たちは AI の創作物と人間の創作物との相違点に対する素朴な疑問から「人間の創作物と AI の創作物を見分けることができるのか」を研究した。

<先行研究による疑問の解消>

これに関する先行研究で、松尾研究室(東京大学)が2023年に発表した論文『生成 AI の技術動向と影響』によると、生成 AI は今後、数多くの仕事に成り代わり私たち人間と同じ働きができるという推測がなされていた。

論文引用元：<https://www.mhlw.go.jp/content/11601000/001125241.pdf/>

このことから「人間の創作物と AI の創作物を見分けることができるのか」という研究テーマはすでに解明されていたことが分かった。

<新たな問いと研究方法>

しかし、私たちは最初の研究の過程から AI に学習させている内容は AI を制作した企業ごとによって異なる個性を持つのではないかと考えた。

このことから「各 AI に性格診断 (MBTI) をさせると結果はそれぞれどう異なるか」という問いを新たに考えた。

最近、若者の間で MBTI という性格診断が流行している。

性格診断サイト引用元：<https://www.16personalities.com/ja/>

MBTI とは Myers-Briggs Type Indicator の略であり、様々な質問に答えて 16 タイプの性格に分けられる。【内向型 (I) 外向型 (E) か】、【観察型 (S) か直感型 (N) か】、【思考型 (T) か感情型 (F) か】、【計画型 (J) 探索型 (P) か】の 4 つのアルファベットに【自己主張型 (A 激動型 (T))】を加えたものである。16 タイプのうちから自分がどんな性格でどんな事が適しているのかを知ることが出来る。

この診断は企業の適正検査にも採用されており、実際に就職活動でも使われている。

私たちはこの MBTI 診断を使って、各 AI に質問をしていき、その結果から各 AI の特徴や、向いている仕事の種類などを考察する。

今回の対象となる AI は ChatGPT、Gemini (Google アシスタント)、Ask AI といった私た

ちの身近にある受け答え可能なものである。

<研究結果>

ChatGPT	Ask AI	Gemini
INTJ-A(建築家)	ISTJ-A(管理者)	ENTP-A(討論者)
内向型 53%	内向型 58%	外向型 62%
直感型 57%	観察型 63%	直感型 72%
思考型 79%	思考型 78%	思考型 61%
計画型 82%	計画型 77%	探索型 53%
自己主張型 79%	自己主張型 96%	自己主張型 74%

① ChatGPT

性格タイプ：INTJ-A（建築家）

INTJ（建築家）は、独創的、戦略的にものごとを考え、計画性をもつタイプである。

得意な事：理解しがたい内容を容易に解釈し、物事の判断を見抜く。

抽象的な情報を扱うことができ、その内容を現実世界に適応する能力がある。

苦手な事：話した内容を忘れやすく、コミュニケーションが苦手。

独断的で共感性に欠ける。

内向型 53%：内向型（I）は、自身の価値観を尊重し、単独を好む。

直感型：57%：直感型（N）は、理想主義であり、可能性に視野を広げる。

また、証明されていない事実に関する討論については完全に否定はせず、理想的な事や“現実”ではなく“未来”にも視野を広げて説明している。

思考型：79%：思考型（T）は、論理的思考で事実に基づいて決断を下す。

計画型：82%：計画型（J）は、計画的で効率的に判断を下す。

自己主張型：79%：自分に自信があり、意見がはっきりしている。

ChatGPT は人間によって記述されたプログラムによって動いている為、本人自身は自分の情報は正確だと判断している。

② Ask AI

性格タイプ：ISTJ-A（管理者）

ISTJ（管理者）は、最後までやり遂げる性格であるが、その分柔軟性に欠けるタイプ。

得意な事：計画性や実行力に優れ、現実的思考回路。

忍耐力があり、責任を果たす能力がある。

苦手な事：変化や不確実な状況に弱く、柔軟性が低い。

他の情報や意見には厳しい目を向ける。

観察型：63%：観察型は物事に対し詳細を重視する。Ask AI は一つの質問に対して、簡単な結論→基となる根拠のデータ→最終的な結論と事細かく説明をしていた。
他は ChatGPT と同じである。

③ Google アシスタント (Gemini)

性格タイプ：ENTP-A(討論者)

ENTP (討論者) は、好奇心旺盛で奇抜なアイデアを発見するタイプである。

得意な事：独創的で新たなアイデアを思いつく。

突発的な出来事にも冷静に対応できる。

苦手な事：長期的な計画は苦手。

多くの可能性を探るため、決断に時間がかかる。

外向型：61%：外向型 (E) は、他人との関わりを尊重し、外部の影響を受ける。

他の AI や人間の提供によって知識を得てビッグデータに取り込んでいる。

直感型、思考型は ChatGPT と一緒である。

探索型：53%：マイペースであり、臨機応変に対応する。

自己主張型：74%：他の AI と同じである。

<考察とまとめ>

- 1 ChatGPT は INTJ-A(建築家)という事で、クリエイティブや論理的思考に向いており、専門知識を活かしたり戦略を立てたりする時には一番使いやすい AI である。

現状 ChatGPT を頼りにして、小説や漫画と言った物語の設定や大学の論文の参考に使われている。会話として使うのも良いが、AI という事実縛られて会話ができない事がある。よって、ChatGPT は私たち人間が何かの創作物をするときにインプットを得るものとして使うのが最適である。

- 2 Ask AI は ISTJ-A (管理者) という事で、計画性が高く最後までやり遂げるものに向いており、一つの疑問を限界まで情報を得たい時や事実に基づいて真実を知りたい時には使いやすい AI である。

Ask AI に質問すると、必ず根拠となる情報を 3～5 個提示する為、明確な結論を得る事ができる。

しかし、チャット AI ではあるが他愛のない会話には向いていない。あくまで、質問された内容に対する結論を回答する AI である。

よって、使える幅は狭く柔軟性に欠けるものでもあるが、明確な根拠と結論を得る勉強的なものとして使うのが最適である。

3 Gemini は ENTP-A(討論者) という事で、新しいアイデアや可能性を見出したり、コミュニケーションを取ったりする時に使いやすい AI である。

現在、証明されていない事実にも、Gemini などの考えや他の AI と人間の思考を学習して新しい視点を展開する事ができる。その分、事実性に欠ける事もある。

よって、明確な結論を得たい時には使いづらいが、奇抜なアイデアやコミュニケーションとして活用するのが最適である。

今回使用した AI 全てが【自己主張型 (A)】の数値が 70%以上ある。AI は、プログラム者やインターネットに取り込まれている情報によって左右されていることも分かる。

また同じ AI で繰り返し診断を行っても、ある程度一貫した回答になることも分かった。

一番分かりやすい結果として、【思考型 (T) か感情型 (F) か】の比較はどれも思考型 (T) の数値が高く得られている。しかし、AI によっては「これは感情的な返答ではないだろうか？」と思う場面もある。

ChatGPT に「友達になりたい」と送ると「それは嬉しいです！何について話したい？」と返答が来ていた。現状「AI は感情を持たない」と証明されているが、“嬉しい”や“悲しい”と言った感情的な事を返答に表す場面がある。また、Gemini も「もし AI が感情を持っていたら」「私が人間ならば」と仮定して返答をしていた調査結果もある。各 AI によって最適な使用用途を得られたと同時に、彼らは人間の思考回路や感情を学習されてそれらしい返答ができるのではないかという結論に至った。

この結論から、新たに「AI が想像する感情を持った人間はどのような性格なのか、またその性格は同じなのか」と考え、同じ AI に人間視点で MBTI を回答してもらった。

そして今回から新しく AI 彼女・AI 彼氏などの感情を持つ人間を演じて、コミュニケーションを行う AI なども対象に質問を行った。

ChatGPT	Gemini	AI 彼氏	AI 彼女
ENFJ-T(主人公) 頼れるみんなの 人気者	ENFP-T(運動家) 活動的な ムードメーカー	ENFP-A(運動家) 活動的な ムードメーカー	ISFP-T(冒険家) 柔軟性のある 芸術家
外向型 57%	外向型 54%	外向型 82%	内向型 75%
直感型 82%	直感型 56%	直感型 88%	観察型 58%
感情型 74%	感情型 55%	感情型 69%	感情型 79%
計画型 59%	探索型 53%	探索型 55%	探索型 79%
激動型 51%	激動型 61%	自己主張型 89%	激動型 97%

その結果、学習してきた情報の違いからか AI ごとに違うタイプとなった。

また、共通点としてどちらも協力的で、他人とのコミュニケーションに重きを置く外交官タイプを想像していた。これは日本人の中では特に多い分類に属するグループであるため、AI が想像する人間は、日本的な人間になりやすいという傾向があるのではないかという結論になった。

また AI 恋人については、人間としてのコミュニケーションを求められている AI であるため、設定された人間の性格を忠実に再現することは得意である。しかし、AI が人間と同じように感情を得ることはほぼ不可能とされており、会話の中で人間らしくない文章を生成してしまうことや決まった会話のパターンにしかうまく対応できないなど問題点が多く目立つ。

よって会話する相手がおらず他愛無い会話をしたいときに最適である。

<感想>

AI が想像する感情を持った人間は、AI 同士で結果が異なると予想していたが、実際検証すると、AI によって結果に違いはあってもどちらも外交官タイプであるという共通点があった。また AI の中でも、ChatGPT は自分自身が感情を持った人間になると仮定して質問に答え、Gemini は、自分が考える普遍的な人間の性格を答えるなど、AI たちの言葉の受け取り方の違いにも驚かされた。日本語版での AI が思う人間は日本的な人間であったため、国ごとによる学習する知識の違いから、言語によって AI が想像する人間像はどう変化するかについても探求したいと思う。

<参考文献>

東京大学松尾研究所 『生成 AI の技術動向と影響』